

vol.25

U35 のメンバーが市民にわかりやすくレポートします！

傍聴記

第4回融合委員会

開催日：平成22年4月12日(月) 会場：ホテル京都ガーレンパレス



10年後の自分と、京都のまちの、
ミライとモンダイを考える。

京都市基本計画審議会

レポーター 世古 和希さん

京都の大学生。日々哲学書を読んで過ごしています。この頃、時間の流れるのがあつという間だなあと感じています。生きているのだという実感が、少し湧いてきました。

POINT

1

第1次案完成間近！

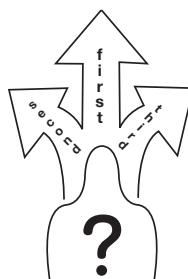


都市経営の基本方針となる次期京都市基本計画も、いよいよその第1次案が形になってきました。私たち市民も、今後行われるパブリック・コメントを通して、この第1次案に対して意見することができます。第1次案公開は5月の下旬。それに向けて、計画の構成はこれでよいのか、その言葉づかいは分かりやすいのか、ということにまでこだわって、今日も融合委員会のみなさんが議論を重ねています！

POINT

2

施策が全部書かれている？



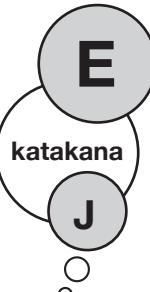
松山委員から「この第1次案はやるべきことが全部書かれているが、市民は優先すべき行動が分かるだろうか？」との鋭い意見が。人や金の資源が限られている現在、諸施策の優先順位をきちんとつける必要があります。諸分野にどれだけ予算を割り当てるのかは行政というより政治の問題ですが、計画立案の難しさがあらためて浮き彫りとなりました。

会議のポイント

POINT

3

言葉の遣い方



また、カタカナ言葉をはじめとして、分かりやすい表現にすべきではないか、という指摘もありました。「ボランティア」など、一般に定着している語はよいのですが、あまりに多いと、もはや英語で作成したほうがわかりやすくなるくらいです。たとえば「ラグジュアリー層」や「プラットフォーム」、みなさん何のことかわかりますか？(答えは「富裕層」「(上部を支える)下部構造」です。)

POINT

4

誰のための社会か！？



これまで産業に活力を与えるればそれが雇用の増大にも結びつく、と考えられることが多かったのですが、昨今の経済不況の中では、被雇用者のケアも大事であるという意見がありました。個人の自律という点では、私たち市民が市政を行政にまかせっきりにしておいてもよいのか、という問題も同様です。個人に合わせて社会が変わらなければならない時代なのかもしれません。

今年は10年に一度の、京都市の10年後を考える年です。

市政をよく知り、よく考え、利用し、参加し、仲良くなろう

発行：京都市



編集：未来の担い手・若者会議U35



この会議を傍聴して
世古さんが思ったこと

この会議の終わりに、前京都大学総長の尾池先生がとても印象的なことを仰っていました。「本日の議論では「安心・安全」という言葉が出ましたが、国ならこれを「安全・安心」と言い換えるところです。「安全」は政策の対象になるけれども、“安心”は市民の気持ちです。どちらを優先するかで市民権かどうかが決まります」。それでは、私たち市民にとっての“安心”とは何でしょうか？雇用が整備されていること？観光や都市経済に活気があること？

京都の未来に向けて
思いを馳せること

この“安心”的基準には個人差があります。たとえば私事で恐縮ですが、ぼくが京都の大学を選んだ理由は、「近くに山があったから」ですし、「川があったから」です。というのも、地縁が薄れている現代では、せめて自然環境の近くにいなければ自分が人間であることを忘れてしまいそうになるからです。“安心”的個人差は大きいのですが、ここ京都の自然は数少ない例外です。同様にして、同じまちに住もう「市民」として、何か共通の“安心”が私たちに一つでもあるといいなあ…と思いました。

当日のプログラム

- ・次期京都市基本計画の構成及び「第1次案」の表記方法の確認について事務局からの説明と意見交換
- ・未来像・重点戦略の検討について浅岡副会長、乾委員、西岡委員からの説明と意見交換
- ・分野別方針及び行政経営の大綱の検討について各部会からの説明と意見交換
- ・パブリック・コメント及びシンポジウムの検討（平井副委員長、松山委員の補足説明と意見交換）
- ・尾池会長から「本日の結果はこれまでの皆様の議論の賜である。シンポジウムなどで協力できることがあれば、どんどん協力したい」との講評

「京都市基本計画審議会」「U35」とは

「京都市基本計画審議会」とは、10年後の京都を見据えて、今後10年間の京都市の指針となる計画を立てる重要な会議です。「U35」とは「未来の担い手・若者会議U35」のことをいい、基本計画の策定に対し、未来のまちづくりの担い手として、若者ならではの観点から提言を行う、概ね35歳未満のメンバーで構成された会議です。皆様も会議の傍聴にお越し下さい。

京都市基本計画審議会
第4回融合委員会開催結果
<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000080139.html>
未来の担い手・若者会議U35
<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000071812.html>